2025 16thワールドビューティーフェスティバル

WLC（WORLD LASH CHAMPIONSHIP）まつげ世界大会

[24回IEDA国際まつげエクステPHOTO部門]

\*PHOTO部門の規制と説明

まつ毛の銘柄PHOTO部門とコード番号：

9-8(1)まつげエクステ(モデル)、9-8(2)まつ毛増毛(モデル)、9-8-(3)まつげパーマ(モデル)、

9-8(4)メガボリューム(モデル)、9-8(5)マネキン創作5部門だ。

\*\*注意事項(共通)\*\*\*\*

写真提出は必ず5月10日夜(p.m)12時前にメール a01022608006@gmail.com

1.✪まつげエクステ（モデル）✪コード番号。 9-8-(1)

所持品：モデル、延長材、撮影装置

（動画撮影時に本人の顔も一部出てくるが、ほとんどはモデルの目を近くで近接撮影することを原則とする）

1. 動画撮影編集（5分）

\* 事前準備撮影 1分 ＞ 約25%時、1分 > 約50%時、1分 > 約75%時、1分

作品や選手の顔と本人が見える動画を5分以内に編集する。

2. 写真(8枚)

トーナメントホームページフォームを参照（A4）

コンプライアンス：写真ソース\_ファイルjpg

解像度200dpi

（スマートフォンカメラ800万画素以上）

1. 始める前に簡単にモデル紹介（例）20代女性、会社員、まつげが短い

 当然1：1手順） \*モデル紹介の説明には減点になることがあります。

2. 材料設定写真 - 開始する前に材料の底に朱色のきれいなタオルを敷き、その上にすべての材料が入っているTRAY内に衛生的に整理した後、写真撮影して提出様式に入れます。

3.始める前に、正面からモデルが目を閉じた写真を挿入します。

4.始める前に、正面からモデルが目立つ写真を入れます。

5.完成後、モデルの左側から撮影した目の写真を入れます。

6.完成後、モデルの右側から撮影した目の写真を入れます。

7完成後、モデルの正面から目を閉じた写真を入れます。

8. 完成後、モデルの正面から目を開いた写真を挿入します。

2. 審査規則:

①衛生

- まつげエクステのためのすべての材料をトレイ＆バスケットにきれいに整理しておく。

②1by1延長

- モデルのまつげに1:1技法で施術する。

③形状設計

- 基本デザインの扇形の外観を確認します。

- 両眼のバランスと調和を確認する。

④技術（専門性、ピンセット使用法）

- 両手の両ピンセットを使用するかどうかを確認する。 (動画確認)

（片ピンセット使用が区分する役割か、まつげをよく分けて握る役割を確認する）

- まつ毛が皮膚に触れずに一定の間隔（0.5〜1mm）を維持しながら施術したことを確認する。

- 接着剤の使用方法（グルー使用量）

- 全体的にきれいであることを確認する。

- まつげをつける技術には制限がない。

- まつ毛はブラックで施術し、円形毛とフラット毛の両方が可能。

＜施術基準＞ まつげの下端部はCカール9～13mm、中央は（ポイント）C-13mm、上端はJカール9～13mmの眉毛を扇子で眉が伸びる方向に延びることが重要である。